

広報 南丹

こうほうなんたん

2026

10

Vol.154



topics

○特集：未来へつなぐ、環境の選択。

○特集：市長と語ろう私たちのまちづくり

○みんなのひろば

- ・第4回なんたん未来会議
- ・南丹市地域おこし協力隊委嘱状交付式
- ・わくわく子どもエコ体験

未来へつなぐ、 環境の選択。

～まずは、今日できることから～

私たちの暮らしに欠かせない、さまざまな「もの」。

便利で豊かな生活を支えてくれる一方、役目を終えたものの多くは「ごみ」となり、環境への負担につながっています。

これからも豊かな暮らしを続け、自然や環境を未来へつないでいくためには、ものを大切に、ごみを減らしていくことが大切です。

ものを買う。食べる。使う。そして、不要になったものを手放す。

私たちが日々繰り返している「ものとの付き合い方」を少し見つめ直すことが、ごみの減量や限りある資源の有効活用につながります。

一人ひとりの小さな選択が、未来の環境をつくります。

今一度、私たちにできることを考えてみませんか。

4 Rで変わる、ものとの付き合い方

Refuse

リフューズ

断る・受け取らない

不要なものは受け取らない選択をすることで、ごみを増やさない暮らしを。

（私たちにできること）

- ・レジ袋やストローなどを断る。
- ・過剰包装を断る。
- ・チラシや試供品を必要以上に受け取らない。



Reduce

リデュース

ごみを減らす

必要なものを必要な分だけ。ごみを減らすことが、環境への一番のやさしさです。

（私たちにできること）

- ・食べきれる量を買う。
- ・マイバッグ・マイボトルを使う。
- ・詰め替え商品を選ぶ。
- ・食品ロスを減らす。



Reuse

リユース

繰り返し使う

まだ使えるものを大切に使うことで、ごみの削減につながります。

（私たちにできること）

- ・服や家具などを大切に使う。
- ・フリーマーケットやリユースショップを利用する。
- ・修理して長く使う。



Recycle

リサイクル

資源として
生まれ変わらせる

分別した資源は、新しいものに生まれ変わります。

（私たちにできること）

- ・ごみを正しく分別する。
- ・資源回収に協力する。
- ・リサイクル商品を選ぶ。



捨てる前に、もう一度。
新しい資源循環のカタチ

なんたん ECO らぼ × ECOMMIT

株式会社ECOMMITと包括連携協定を締結

南丹市は令和8年8月24日、株式会社ECOMMITと「なんたんECOらぼ」に関する包括連携協定を締結しました。この協定は、持続可能な資源循環型社会の構築を目指し、地域の廃棄物削減や資源の有効活用、リユース活動の促進を進めるものです。



「なんたん ECO らぼ」って？



「なんたん ECO らぼ」は、南丹市と株式会社ECOMMITが連携し、ごみの減量や資源の有効活用、リユースを進める取り組みです。

その一環として、市役所や各支所に衣類や雑貨を回収する「PASSTO」を設置。回収したものはECOMMITが選別し、まだ使えるものをリユースにつなげます。

「PASSTO」は南丹市役所本庁及び各支所に設置されています。



このボックスが目印です！



リユースで、こんな未来へ



ごみを減らす

まだ使えるものを捨てずに活用することで、廃棄物の削減に。



資源を大切にする

新しいものを作るための資源を有効に活用。



環境への負担を減らす

ものを捨てる・作る・運ぶといった過程に伴う環境負荷の低減に。



「捨てる前に考える」習慣へ

身近なリユースから、環境に配慮した暮らしを広げる。

未来の南丹を、今日の選択から。

環境を守ることは、特別なことではありません。

一つひとつの小さな選択が、ごみを減らし、限りある資源を大切に使うことにつながります。

私たちの毎日の暮らしの中で、できることから少しずつ。

未来の南丹を、今日の選択から。

まずは、あなたが今日できることを一つ、始めてみませんか。



私たちの まちづくり

8月20日、市立の小、中学校11校の代表者が『大人になっても住みたいまちにするために～自分たちが地域で学んだことから考える～』をテーマに市長と語り合いました。

発表では、タブレット端末を巧みに活用しながら、授業で学んだこと、それをもとに考えた南丹市の未来像やその未来を実現するためのアイデアを市長に提案しました。



園部第二小学校
おきづか みう
起塚 美羽

親切な人がたくさんいる南丹市。学校の授業にもたくさんの方が来てくださって、私たちの生活を支えてくださっている。廃校になった学校の利活用を中心に、今後さらに地域が活性化するために、自分たちも積極的に行事に参加し、人と関わることが大切だと考える。



園部小学校
にしがき だい ち
西垣 大地

南丹市の人口減少と少子高齢化という課題を解決するために、「定住促進サポートセンター」の取り組みをさらに充実させ、移住相談や住まいの情報提供、お試し移住体験などをより利用しやすくすることで、若い世代や子育て世帯の移住・定住を促進することを目指す。



美山小学校
とくだ りこ
徳田 莉恋

地域の方とのつながりは美山町の大きな魅力。ホームステイの体験を通して私たち小学生自身も地域へ元気や喜びを届けていくことが大切。地域のお祭りや行事に進んで参加し、こどもと大人の繋がりが強くなり、温かく元気なまちになることを願う。



胡麻郷小学校
なか い さく
仲井 朔久

胡麻に住み続けたい、胡麻に帰りたいと思えるような魅力あるまちにするためにはどうすればよいか、これまで地域で学んだことから考えた。40年間続いてきた「金管バンド」を中心に「胡麻フェス」を開催し、人々の交流や胡麻の特色のPRにより、地域を活性化できると考える。



農園や伝統行事の見学、地域との交流などを通して豊かな自然、おいしい野菜、受け継がれてきた伝統、温かい人との繋がりがあつたことを学んだ。これから行事に参加し、魅力を発信することで、多くの人が八木町の魅力に気付き「住みたい」と思えるようにしたい。



地域に伝わる祭りや花火大会、八木音頭などの伝統行事、地域の人々との交流、学校での体験学習を通して学んできた。八木町の魅力を受け継ぐために、これから地域と関わり、八木町のことを知って宣伝し、多くの人が来て住み続けられるまちにしたい。



防災学習やボランティア活動をはじめとした地域と協働した取組を通して、「地域の一員」であることをより一層自覚することができた。災害への備えと地域との繋がりを大切に、「自分ごと」という考え方をもって、培った元気を南丹市に還元していきたい。



日吉町には、美しい自然や豊かな森林、殿田地域に伝わる能の歴史がある。また、地域の方々が学校行事や見守り活動に関わり、温かく支えてくださる。自然や歴史、地域の人とのつながりに恵まれた日吉町を、これからも多くの人に伝えていきたい。



防災学習や平和学習、熟議を通して、自分たちの住む市の現状や魅力、課題について考えた。防災イベントやバザーなど人と人との繋がりをさらに深めるための取組や、挨拶運動、地域清掃など地域との関わりのある活動を大切にしていきたい。



地域の方との交流を通して、八木町の温かさを感じる一方、遊ぶ場所や店が少ないなどの課題もある。そこで、挨拶運動を活性化させ、地域の繋がりを深めたい。笑顔と温かさが広がり、安心して過ごせるまちを目指すことで、将来も住み続けたいまちになると考える。

西村市長からの総評

地域での学びや体験を通して見つけた魅力や課題を、自分たちなりの視点で捉えた提案がたくさんありました。

地域の人との交流や伝統を未来へつなぐこと、防災や持続可能なまちづくり、南丹市の魅力を発信することなど、どの発表からもふるさとを大切に思う気持ちが伝わりました。今日の学びをこれからの行動につなげていってください。



中学生の視点で美山の魅力をSNS等で発信したり、特産品にオリジナルマークを付けたりすることで、美山のファンを増やすことを提案する。また、交流イベントや茅葺き民家の活用、食文化を通して、観光地としての魅力を活かしながら観光客や移住者を増やしていきたい。

#令和8年度 南丹市集団健診の特定健診で尿中ナトリウム比測定を導入★

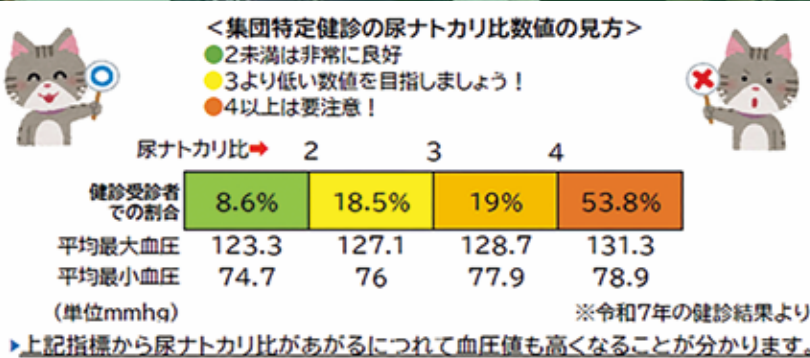
#家庭血圧推奨×健幸ポイント事業送信拠点に血圧計設置★



なんたん
健康で
幸せなまちづくりのために



高血圧は自覚症状がないため、**サイレントキラー**（沈黙の殺人鬼）とも呼ばれています。血圧が高い状態が続くと、急に死に直結する病気を引き起こすことがあるため、日ごろから自分の血圧を知っておくことが重要です。



今年度市民健診結果で「**要精密検査**」判定になられた方は、早めの受診をお勧めします。

カリウムを知ろう！

肥料の三要素のひとつでもあるカリウムは、農作物にも、私たちの体にも必須の栄養素です。野菜・果物の他、いも、大豆製品、牛乳

南丹市は京都府全体と比べて、血圧が高い方が多い傾向にあります。尿ナトリウム比が低くなる食事を心がけることで高血圧を予防できます。

南丹市で取り組む必要がある？

尿ナトリウム比は、尿中のナトリウム（塩分）とカリウム（野菜・果物に多く含まれる成分）のバランスを示す数値です。カリウムには、高血圧を予防する効果があります。塩分が多くカリウムが少ないと、尿ナトリウム比は高くなり、血圧が高くなりやすくなります。

尿ナトリウム比とは？



京都府立大学生命環境学部 食保健学科

奥田 奈賀子 教授

にも豊富に含まれます。

南丹市の研究の取り組みについて

令和6年、7年に、市の特定健診を受診された方に研究へのご協力をお願いしました。健診受診者の約9割にあたるのべ約2千6百名にご協力いただきました。

調査では、皆さんの塩分、カリウムの摂取に関連する食品の摂取回数をお尋ねしました。それらと、検尿から測定した「尿ナトリウム比」の関連を検討したところ、次のようなことがわかりました。

●野菜、果物、豆腐、牛乳などをよく食べる人で尿ナトリウム比は低い。

●練り製品（ちくわ、さつま揚げなど）をよく食べる人、麺類の汁をあまり残さない人は、尿ナトリウム比が高い。

今年度も引き続き、特定健診で尿ナトリウム比が測定され、皆さんにお知らせされとのこと、大変うれしく思っております。

尿ナトリウム比が低めの食事を続けることは、「今、正常血圧で大丈夫」な人でも、将来の高血圧予防の効果があります。健診結果の「ナトリウム比」をぜひ活用ください。

「おいしい」から始める
健康づくり〜減塩〜

令和8年度も京都府立大学と高血圧予防の研究を進めています。今年度は食生活改善推進員(食改)の育成研修の一環として、「ナトカリ塩を用いた手作り味噌教室」を開催。参加者は、奥田教授と白銀管理栄養士から、減塩の大切さやナトカリ比について学んだ後、「ナトカリ塩※」を使用して味噌づくりを体験しました。



▲今回は、簡単にできるように大豆の水煮と乾燥米麹、ナトカリ塩で作りました！



●白銀管理栄養士

※ナトカリ塩とは、ナトリウムの一部をカリウムに置き換えた塩のことです。



#仕上げ中

<血圧を下げる5つのポイント>

- 食塩は1日6g未満をめざす。
- 肥満の解消
- 野菜は1日5皿・果物は2個分
- 節酒(日本酒換算1日1合まで)
- 適度な運動(1日8,000歩)

最後に、袋の空気を抜きながら平らにしたら袋の口を閉じて熟成させていきます。



#思っていたより力があるけど、楽しい！



味噌づくりの最初は、大豆をつぶす作業で、自分の手や麺棒を使って大豆の粒が見えなくなるまで力いっぱいつぶしていきます。麺棒でつぶすとドンドンと大きな音が部屋中に響き渡るためとてもにぎやかになりました。

次は、袋に入った米麹とナトカリ塩を混ぜ合わせ、混ぜ残しがない様につぶした大豆と混ぜ合わせます。

「減塩を我慢する」のではなく、「おいしく食べながら健康になれる」を研究中

～味噌の完成は1月予定。食改で学んだことを地域の皆様へお伝えしていきます～



VOL.3

『**健幸**なまちづくりのための受動喫煙**防止**条例』を令和7年4月1日から施行しています

オールなんたんで、受動喫煙を防ぎ、だれもが安心して暮らせる健幸なまちづくりを実現していきます。
～吸う人、吸わない人の権利を尊重し、マナーから『ルール』へと取り組みましょう～

受動喫煙防止を推進し、南丹市の健幸なまちづくりのための取り組みに協力してくださるお店や施設を募集しています！

条例の詳細は
コチラ→



ステッカー交付要件
申請書はコチラ→



▲受動喫煙防止推進店・施設



▲建物内禁煙店・施設



▲敷地内禁煙店・施設

問い合わせ先 福祉保健部健幸まちづくり課 TEL(0771)68-0016



「青い光」と「健康について考える」

「世界糖尿病デー・11/14」

ワールド ダイアベティス デイ
(World Diabetes Day)

11月14日は世界糖尿病デーです。インスリンの発見者フレデリック・バンティングの誕生日にちなみ、国際糖尿病連合 (IDF) と世界保健機関 (WHO) が定めています。世界中で糖尿病の予防や治療継続、そして正しい知識の普及に向けた啓発運動が行われており、シンボルカラーである「ブルー」のライトアップが各地のランドマークで行われます。シンボルマークである「ブルーサークル」は、2007年に導入されました。青は国連の色であり、「地球」や「空」を表します。一方、円は「生命」と「団結」を象徴しています。このシンボルには、「糖尿病に立ち向かう世界中の人々の連帯」という強いメッセージが込められています。私たちにとっても身近な病気である糖尿病。この機会に、ご自身の生活習慣や健康について少しだけ見直してみるのはいかがでしょうか。

ドクターズコラム vol.6

京都中部総合医療センター内
分科・糖尿病・代謝内科 医師ばんば りょう
馬場 遼 先生

○糖尿病と正しく向き合うために

糖尿病は、血液中の糖が増え過ぎて全身の血管を傷めることで、重い合併症を招く可能性のある病気です。初期の自覚症状がほとんどないため放置されがちですが、高血糖が続くと網膜症・腎症・神経障害のほか、脳梗塞や心筋梗塞のリスクも高まります。

しかし、早期の治療や生活習慣の改善で進行を防ぎ、健康な日常を守ることができます。健診で指摘されたら放置せず、自分や家族の未来のために早めに医療機関へ相談しましょう。

○ステイグマ(誤解や偏見)をなくす取り組み

現在、糖尿病に関する間違った認識(ステイグマ)が、当事者の治療へのアクセスを妨げていることが社会問題となっています。

京都中部総合医療センターでは、2022年から世界糖尿病デーにあわせ「JR八木駅のブルーライトアップ」を実施しています。市民の皆様は糖尿病への関心と理解を深めていただくための取り組みです。

糖尿病は誰にでも起こり得る病気です。偏見や周囲の誤解を気にせず、誰もが前向きに治療に取り組める社会を目指し、ぜひこの機会に糖尿病への理解とご自身の健康づくりに関心をお寄せください。

南丹市世界糖尿病デー実行委員会
が発足しました。

これまで京都中部総合医療センターが中心となって啓発を行ってきましたが、去る10月1日に南丹保健所、南丹市と共に実行委員会を結成しました。地域一丸となって、糖尿病の予防と正しい知識の普及をすすめます。

11月13日(金)予防・啓発イベント

▼昼の部・健康チェック&相談会
〔午前10時〜12時・京都中部総合医療センター本館2階会議室〕、血管年齢測定や保健師による健康相談などを開催！

▼夜の部 午後5時〜

JR八木駅ブルーライトアップ
シンボルカラーの青色に染まります。

当日は、ぜひ「青いアイテム」を身につけて、ご家族やお友だちと一緒にお気軽にお越しください。



@KCMC_NANTAN

地域おこし協力隊レポート



-47-

皆さんこんにちは。南丹市地域おこし協力隊11期生の船本です。

南丹市では、毎年地域おこし協力隊活動報告会を開催しており、今年は8月1日に行いました。近年は集落支援員さんとの共同開催で、地域の活性化をテーマにした内容を盛り込み開催しています。

今回は第一部が協力隊の活動報告、第二部が大学生と南丹市内の地域団体が連携した取組の活動報告、第三部が地域の活性化をテーマにした座談会という盛りだくさんな内容で行いました。当日は90人を超える多くの方々にご参加いただき、協力隊、地域団体、大学生の活動報告を真剣なまなざしでご清聴いただきました。

私は「南丹市の食の魅力のPR」をテーマに活動しており、南丹市の食材を使用した加工品の開発や食に関する自主企画イベントなどについて報告を行いました。その活動の一つとして、ふるさと納税返礼品の商品開発も行っています。市内の農家や事業者の方々からご依頼をいただき、返礼品の商品開発のお手伝いやアイデア提供を行うといった活動です。

例えば、トマトなどで傷があったり形が悪く、そのまま市場に出

しても価値が低いものをパスタソースやお菓子に加工し、パッケージデザインを工夫し付加価値を高め、道の駅やふるさと納税返礼品に出品できるようお手伝いしています。私自身レストランを経営しながら加工品開発やふるさと納税への出品をしていた経験があるので、ご興味がある方はぜひご相談ください。

最後になりますが、9月1日から南丹市地域おこし協力隊に大八木隊員、坂本隊員の2名が新しく就任し、これで私を含めて現役協力隊は3名になりました。年齢も近く、海外での勤務経験など共通する経歴もあり、それぞれの強みを活かしながら協力して南丹市を盛り上げていける活動ができればと考えています。



問い合わせ先…船本隊員

TEL 080-4767-4317

ふ・れ・あ・い



—第81回—

障害者差別解消法施行10年

今年はこの法律の施行から10年の節目の年にあたります。

この法律は、障がい者の権利や、行政機関や事業者の義務を具体的に定めたもので、日本では、日常生活・社会生活を横断する差別禁止制度はこの法律が初めてです。

〇差別禁止と合理的配慮の提供

この法律では、行政機関や事業者に対し、障がい者への障害を理由とする「不当な差別的取り扱い」を禁止し、障がい者から申し出があった場合に「合理的配慮の提供」を求めることなどを通じて「共生社会」を実現することを目指しています。

この「合理的配慮の提供」とは、

障がい者からの申し出に応じて過重な負担にならない範囲で社会的なバリア(障害要因)を取り除くための個別の調整(段差の解消、手話対応など)を行うことです。行政機関だけでなく、令和6年4月1日からは事業者にも法的義務として課せられています。

〇障害の社会モデル

この法律を理解するために重要な考え方があります。

それは「障害は個人の心身機能の問題だけでなく社会環境がいまって作り出されるものだから、障害によるバリアを取り除くことは社会の責務であり、社会全体の問題だ」という考え方です。

この考え方を「障害の社会モデル」といいます。

これは、例えば、目が見えないことで建物の利用が難しい場合、障害の原因は目が見えないことではなく、音声案内がない、点字の案内板がないといった建物にバリアがあるということです。

先の「合理的配慮の提供」は、この「障害の社会モデル」の考え方を前提として設計されています。

(人権政策課)

5つのフェア拠点をご紹介します！

園部公園および周辺

日本で最後にできた城「園部城」の跡地に整備され、歴史と自然が調和する園部公園。

コミュニティ広場にはウッドデッキや複合遊具、健康遊具などが新たに設置され、だれでも安心して利用できる公園として生まれ変わりました。京都府立農芸高等学校の生徒さんと園部町「花」友の会のみなさんのご協力により、南側階段やプランターの素敵な植栽が公園を彩ります！



京都・亀岡保津川公園および周辺



古来からの田園の形をそのままに、「マルシェひろば」「イベントひろば」「稲穂ステージ」など9つのエリアが広がります。

里山ウェルネスヨガやマルシェ、一流シェフが京都丹波地域の食材を使った一品を提供する青空レストラン、野外アート作品の展示など、田園風景の中で味わう食、環境、アート作品をぜひ体感ください。



開催予定 アグリフェスタ

日時	令和8年10月31日(土)・11月1日(日) 午前10時～午後4時
場所	京都・亀岡保津川公園
参加費	無料(マルシェの物販は別途必要)

亀岡運動公園および周辺

庭園の本場イギリスで金賞を受賞した庭園デザイナーと流木アーティストによるコラボガーデンは、フェア期間中でしか見られない特別な空間！

国土交通省賞を受賞した企業出展花壇や、ハンギングバスケット、寄せ植え作品など、造園や園芸のプロによる多彩な花の競演が目に見え鮮やかに会場を彩ります。

ほかにも100人規模が一度に遊べる大型複合遊具、マルシェや音楽ライブなど、一日中楽しめること間違いなし。



わち山野草の森および周辺

約900種類の山野草や花木が息づくわち山野草の森。

自然の中に溶け込むさまざまなアート作品を園内を探しながら発見し、見て楽しむことができる「森の展示室」が特別に秋にも開催。初秋の景色とアートとのコラボレーションをお楽しみください。

同日、おいしい食べ物や小物販売を行う「森のマルシェ」、わち山野草の森初開催となる「森の盆栽展」も開催します。

開催予定 森の展示室・森のマルシェ・森の盆栽展

日時	令和8年10月31日(土)・11月1日(日) 午前9時～午後5時(最終入園午後4時まで)
場所	わち山野草の森
参加費	大人350円、小学生250円(マルシェの物販は別途必要)

季節によって移り変わる
山野草の花々が
園内を彩ります！



- ・森の盆栽展
10月30日(金)～11月1日(日)
- ・森のマルシェ・森の展示室
10月31日(土)～11月1日(日)

京都府立丹波自然運動公園および周辺

わくわくアスレチックパークやこどもの広場など、こどもたちが思いっきり遊べる、言わずと知れた自然運動公園。

フェア期間中には、京丹波町のこども園の園児たちがプランターに植栽した「たねダンゴ®」が園内を彩ります。



開催中 菊花展

期間	11月5日(木)頃まで ※菊花の開花時期により変動する場合があります。
場所	京都府立丹波自然運動公園 中央広場
参加費	入場無料



※たねダンゴ®は、公益社団法人 日本家庭園芸普及協会が普及をすすめる新しいたねまきの手法です。

全国都市緑化フェア

南丹市会場が開幕

全国都市緑化フェア南丹市会場オープニング記念式典

9月19日、園部公園コミュニティ広場で全国都市緑化フェア南丹市会場のオープニング記念式典が開催されました。式典には、来賓や関係者らが出席し、園部公園のリニューアルを祝いました。園部公園は、長年にわたり地域の皆さんの憩いの場として親しまれてきました。今回のリニューアルでは、子どもから高齢者まで誰もが安心して利用でき、自然と触れ合いながら交流を深められる公園として、新たな一歩を踏み出しました。

式典では、これまで公園の整備に尽力した関係者への感謝の意が表され、感謝状の贈呈やテープカットが行われました。その後、こむぎ山山頂では、地元高校生や関係者の皆さんによる記念植樹も行われました。

全国各地の緑の魅力や豊かな暮らしを発信する全国都市緑化フェアの開催を契機に、園部公園が地域の緑を守り育てる拠点として、これから多くの人に親しまれ、世代を超えて豊かな自然を引き継ぐ場所となることを期待されます。



▲テープカットでフェアの開幕を彩る



▲新しい遊具に夢中の子どもたち

個性豊かなヒョウタンが大集合

ヒョウタン展「多様性と芸術」

9月18日から10月12日まで、南丹市立文化博物館で「ヒョウタン展『多様性と芸術』」が、開催されました。

日本における瓢箪の第一人者の湯浅浩史さんの所蔵品を借り受け、さまざまな形や大きさのヒョウタンを展示しました。

会場には、数センチほどのものから3メートルを超えるものまで、普段目にする機会の少ない大型のヒョウタンや、個性的な形をしたヒョウタンが並びました。また、ヒョウタンを素材にさまざまな装飾を施した作品も展示され、来場者は一つ一つ形の異なるヒョウタンを興味深そうに眺めていました。



▲多彩なヒョウタンに見入る来場者

秋の夜空を彩る大輪の花火

第80回京都南丹市花火大会

9月20日、八木大堰川河川敷で「第80回京都南丹市花火大会」が開催されました。

秋の夜空を彩った約3,000発の花火が次々と打ち上げられ、対岸の広範囲に広がるスターマインや、川面を鮮やかに照らすナイアガラ滝仕掛け花火など、迫力ある光景が会場を包みました。



▲夜空を彩る約3,000発の花火

会場では、花火に先立ち、キッズダンスやよさこいなどのダンスパフォーマンス、ヴァイオリニスト・松本尚子さんによるミニコンサートも行われました。また、灯ろう流しやドローンライトショーも披露され、来場者を楽しませました。

VRでよみがえる園部城

園部城VRプレミアムツアー

9月22日、園部公園周辺で「園部城VR体験プレミアムツアー」が開催されました。

参加者は園部駅に集合し、園部公園周辺のVRエリアまで歩いて散策。道中では園部城の歴史について学びながら、かつての城下町に思いを巡らせました。

園部公園では、スマートフォンを使ってVRで再現された園部城を体験。園部高校の異櫓への特別入館や、小向山からVRで再現された当時の街並みを眺めるなど、歩いて、学んで、体験することで園部城の歴史を身近に感じるツアーとなりました。



▲スマホ越しにVRの園部城を楽しむ参加者

森の宝を探して探検！

新庄城へいざ出陣！

9月22日、八木文覚ふれあい公園周辺で「新庄城へいざ出陣!!」が開催されました。

参加者は新庄城跡や森の中を探検しながら、「森の宝」を探す宝探しに挑戦。見つけたお宝を使ってフォトフレームを作るなど、自然の中で楽しみながら新庄城跡の魅力に触れました。

昼食には、南丹市産の野菜や食材を使ったパエリアが登場し、参加者は舌鼓を打ちました。

自然の中を歩き、地域の歴史や食に触れる体験を通して、新庄城跡の魅力を満喫する一日となりました。



▲できたてパエリアを楽しむ参加者

里山と人のつながりを見つめ直す

緑化フェアシンポジウム「里山文化の再生〜つながろう！山と人〜」

9月23日、アスエルそのべで「里山文化の再生〜つながろう！山と人〜」シンポジウムが開催されました。

会場では、草月流によるアート作品のライブ制作や美山小学校による合唱が披露されたほか、進士五十八さんによる講演、里山や文化、教育などの活動実践者によるパネルディスカッションが行われました。

また、つるかご編みや植物顔料を使ったステンシルのワークショップも実施され、里山と人の暮らしが深く関わっていた文化の価値を見つめ直し、これからの里山のあり方を考える機会となりました。



▲里山と人の未来について意見を交わす登壇者

ジャズの音色を楽しむ秋の夜

園部城JAZZフェスタ

9月23日、園部公園で「園部城JAZZフェスタ」が開催されました。

緑豊かな公園を舞台に、参加者は食事や飲み物を楽しみながら、心地よいジャズの音色に耳を傾けました。

ステージでは、総勢14人による迫力あるビッグバンドサウンドや軽快なスウィング・ジャズが会場を包み、夕暮れの園部公園を華やかに彩りました。

会場には多くの人が訪れ、ジャズの演奏に合わせて手拍子を送るなど、公園の開放的な雰囲気の中で、食事や会話とともに生演奏を楽しむ、特別なひとときとなりました。



▲ジャズの音色に包まれる会場



▲中央左：大八木隊員、中央右：坂本隊員

9月2日、南丹市役所で地域おこし協力隊の委嘱状交付式が行われ、新たに大八木一秀さんと坂本卓也さんが着任しました。

大八木さんは、宿泊施設での勤務や民泊経営、海外の農園での勤務経験を生かし、八木町を拠点に移住者や観光客を呼び込むプラットフォームの作成・運営などに取り組みます。坂本さんは、3度のJICA海外協力隊経験や卓球指導、宮城県女川町役場での広報経験を生かし、園部町を拠点に地域の魅力を発信します。

2人は今後、移住・定住の促進や地域の活性化に向けて活動していきます。

新たな地域おこし協力隊が着任

南丹市地域おこし協力隊委嘱状交付式



▲考えたアイデアを発表する高校生

8月3日、「第4回なんたん未来会議」が市議会議場で開催され、市内の高校4校から高校生が参加しました。

なんたん未来会議は、高校生と議員の交流を通して、議会の役割や市政への理解を深めるとともに、次世代の市民意識を育むことを目的に開催しています。

今回のテーマは「南丹市の人口減少問題と移住定住策について」。園部高等学校、農芸高等学校、北桑田高等学校美山分校、京都聖カタリナ高等学校の生徒と議員がグループに分かれ、南丹市の人口減少をめぐる課題や、若者が住み続けたい、移り住みたいと思えるまちづくりについて意見を交わしました。

グループディスカッションでは、高校生ならではの視点からさまざまな意見が出され、議員と一緒に地域の現状や課題について考えました。その後、各グループが話し合った内容や考えた解決策を発表し、参加者全員で南丹市の未来についてどうしていくべきか考える会議になりました。

高校生と議員が南丹市の未来を考える

第4回なんたん未来会議

環境について楽しく学習



▲クイズで楽しく環境について学ぶ参加者

9月12日、南丹市八木市民センター「iスタヤギ」で「わくわく子どもエコ体験」を開催し、市内のこどもたちとその保護者など約160人が参加しました。

会場には、楽しみながら環境について学べるさまざまな体験コーナーが登場。クイズで環境保護について学んだり、VRゴーグルで気候変動を疑似体験したりしました。また、エコバッグ作りや電気で動く高所作業車への乗車体験も行われ、参加者は興味のあるコーナーを巡りながら、地球環境について楽しく学びました。

身近な「体験」を通して、環境問題を考えるきっかけとなる一日となりました。

わくわく子どもエコ体験

●委託料 1時間あたり2,500円(屋根の雪下ろし作業及び除雪機器使用時は3,500円)

●登録方法 11月20日(金)までに高齢福祉課または各支所に登録申請書を提出してください。

〈除雪対策事業〉

自力での除雪が困難な高齢者世帯などに対して、除雪に要する経費の一部を支援します。

●支援内容 高齢者世帯などからの依頼に基づき、住居敷地内の除雪作業や屋根の雪下ろし作業を行います。

※除雪車が出動した場合に限る。

●支援期間 12月15日(火)～令和9年3月15日(月)

●負担金 除雪に要する費用の1割相当額(1時間あたり250円、屋根の雪下ろし作業及び除雪機器使用時は350円)

●申請方法 11月27日(金)までに申請書に必要事項を記入の上、民生児童委員の意見を付けて申請してください。

なお、除雪委託事業者の体制により、利用者登録ができない場合があります。

問高齢福祉課

☎0771-6810006

京都府最低賃金の改正について

京都府最低賃金は、令和8年11月16日から、時間額1,180円に改正されました(58円引き上げ)。

京都府最低賃金は、雇用形態を問わず、府内すべての使用者・労働者に適用されます。

問京都労働局賃金室

☎075-24413215

令和9・10年度入札参加資格審査申請の受付について

南丹市が発注する建設工事の区分における入札参加資格の定期受付を実施します。

入札参加等を希望される方は申請書類を提出してください。

なお、測量・建設コンサルタント等業務、物品・役務、少額随意契約に係る入札参加資格については中間受付となり、新規や業種の追加等の変更がある方が対象となります。

(すでに入札参加資格をお持ちで、追加・変更の無い方は今回の申請は不要です)

●提出書類 南丹市競争入札参加資格審査申請書等

※申請要領・様式は、南丹市ホームページ「まちづくり」の「入札・契約情報」よりご確認ください。

●提出方法 電子申請によりご提出ください。ただし、市内業者のみ書面申請(郵送・持参)を可とします。

※南丹市ホームページ「まちづくり」の「入札・契約情報」内に申請ページへのリンクを設置しています。

●受付期間 11月2日(月)～30日(月)

※土・日・祝日を除く(11月30日(月)消印有効)

●資格の有効期間 建設工事 令和9年4月1日～令和11年3月31日(2年間)

問監理課

☎0771-6810086

✉kanri@city.nantan.lg.jp

納期限のお知らせ

〈11月30日(月)納期限〉

・固定資産税・都市計画税第4期分

問税務課

☎0771-6810004

・学校給食費11月分

問学校教育課

☎0771-6810056

・放課後児童クラブ負担金11月分

問社会教育課

☎0771-6810057

・介護保険料第6期分

問高齢福祉課

☎0771-6810006

・保育所保育料11月分

・保育所延長保育料10月分

・一時保育料10月分

・幼稚園給食費11月分

・幼稚園預かり保育料10月分

・すこやか学園使用料11月分

問幼児教育・保育推進課

☎0771-6810017

・国民健康保険税第6期分

・後期高齢者医療保険料第5期分

問市民課

☎0771-6810011

※市税や各種料金の納付には、口座振替が大変便利です。

また、市税や一部料金では、スマートフォンアプリで納付が可能です。



国部町・八木町限定

光10ギガ

スタートキャンペーン

期間 2026年12月25日まで

新規加入限定 2年間

月額基本料金 5,600円 ▶ 4,400円(税込)

初期費用実質無料!

工事費0円! 事務手数料0円!

地元企業ならではのきめ細やかなサポートで安心!

インターネットの疑問や他社からの乗換方法なども対面やお電話で丁寧に説明いたします。

お問い合わせ先

KCN なんとん

電話 (時間 9:30 ~ 17:30)

0771-63-6300

WEBからのお問い合わせ



令和8年度京都府戦没者追悼式のお知らせ

先の大戦で尊い命を失われた戦没者の方々の追悼と、遺族を慰謝、激励するとともに、平和への思いを新たにするため、京都府戦没者追悼式が実施されます。

●日時 11月24日(火)
午後1時30分～

●場所 京都テルサ

●参列対象遺族の範囲
戦没者の配偶者並びに子、父母、兄弟姉妹、孫、その他三親等内親族及びその配偶者

※ただし、これらの者以外であつても特に希望される方については参列できるものとします。

※本年度より参列申込が不要になりました。参列を希望される方は直接式場にお越しください。

●閩京都府地域福祉推進課
075-414-4620

相談

	相談	日程	時間	場所	予約・問い合わせ先
人権	女性相談(要予約)	11月11日(水)	①14:00～	予約時に案内します。	人権政策課 TEL0771-68-0015
	特設人権相談(要予約)	11月25日(水)	②15:00～		
福祉	特設人権相談(要予約)	11月17日(火)	①13:30～ ②14:30～	日吉生涯学習センター	特設人権相談の予約フォーム→ 
	南丹市権利擁護・成年後見センター専門相談(要予約)	司法書士による相談 11月18日(水)	14:00～15:00	市役所中央庁舎1階相談室	福祉相談課 TEL0771-68-0023
		社会福祉士による相談(月曜日～木曜日)	9:00～16:00	市役所ほか	
	身体障害者巡回相談(整形)(要予約)	11月13日(金)	9:45～11:15	八木市民センター	社会福祉課 TEL0771-68-0007
	障害年金相談(要予約)	11月24日(火)	13:00～16:00	市役所中央庁舎1階相談室	市民課 TEL0771-68-0011
	なんでも相談(障がい)	11月9日(月)	13:00～15:00	そよかぜ八木	社会福祉課 TEL0771-68-0007
		11月17日(火)		そよかぜ日吉	
		11月21日(土)		そよかぜ美山	
		11月27日(金)		京都太陽の園	
くらし	無料税務相談(要予約)	11月5日(木)	13:30～16:30	亀岡商工会議所	園部納税協会 TEL0771-62-0039
		11月19日(木)		亀岡商工会議所	
		11月26日(木)		園部納税協会	
		12月3日(木)		亀岡商工会議所	
	看護職・看護補助者無料職業相談所	11月4日(水)	9:30～12:00	ハローワーク園部	京都府ナースセンター TEL075-222-0316

※詳細は、予約・問い合わせ先までお問い合わせください。

60 超えたらシルバーに登録!

(定年なし＝健康なら何歳まででも仕事を依頼)

豊かな経験と知識で社会に貢献!

生きがいと地域ニーズを結びます

主な仕事

屋内外清掃・草刈り・剪定・簡易農作業・梱包・運搬・施設管理
・一般事務・パソコン入力・福祉サービス等々(支所により異なります)

※シルバー人材センターは国・府・市の援助を受け設立された安心の団体です。
京都労働局委託事業 高齢者活躍人材確保成事業



仕事内容や勤務日時などのご希望はできるだけ考慮します。

新規会員募集中!

■入会やお仕事のご依頼は、お住まいの町の支所までお問合せください。

公益財団法人 南丹市福祉シルバー人材センター

園部支所 TEL.0771-63-5320 八木支所 TEL.0771-42-6110
日吉支所 TEL.0771-72-0253 美山支所 TEL.0771-75-5200

	相談	日程	時間	場所	予約・問い合わせ先
行政・法律	行政書士無料相談	11月11日(水)	13:30~16:00	園部文化会館 3階会議室	京都府行政書士会 第3支部 ☎075-692-2500
	行政相談	11月10日(火)	13:30~15:30	園部文化会館 3階会議室	京都行政監視相談センター ☎075-802-1100
	南丹市無料法律相談会(要予約)	12月2日(水)	13:00~16:00	園部文化会館 3階会議室	総務課 ☎0771-68-0002
	京都府無料法律相談(要予約)	11月16日(月)	13:30~16:30	京都府園部総合庁舎	南丹広域振興局園部 地域総務防災課 ☎0771-62-0360
	司法書士 相続・遺言 無料相談(要予約)	11月17日(火)	14:00~16:00	京都地方法務局 園部支局	京都司法書士会 ☎075-585-4113 予約フォーム→ 

※詳細は、予約・問い合わせ先までお問い合わせください。

子育て支援

令和9年度保育所、幼稚園、認定こども園の利用申し込み

●申請書類 募集要項・提出書類様式は各保育所、幼稚園、認定こども園、幼児教育・保育推進課および各支所総務課(土日祝除く)で配布しています。市ホームページからもダウンロードできます。

●受付期間 11月2日(月)~20日(金)※土日祝除く

●受付場所 各保育所、幼稚園、認定こども園、幼児教育・保育推進課および各支所総務課

☎0771-68-0001

南丹市ホームページ

令和9年度放課後児童クラブ入部希望者説明会について

令和9年度に新規利用をされる方を対象とした入部希望者説明会を開催します。

放課後児童クラブに初めて入部を希望されるご家庭は、ご参加ください。

※夏休み期間のみ希望される方や年度途中での入部の可能性がある方も対象です。

※継続して入部希望の方は、11月16日(月)から各児童クラブおよび社会教育課にて申込書類をお受け取りください。

●日時 11月13日(金)
第1回 午後1時30分~
第2回 午後7時~

●場所 南丹市役所本庁2号庁舎3階301会議室

放課後児童クラブへ入部できる児童は、南丹市内の小学校に在学している児童を原則とし、家庭において保育を受けられない場合に限ります。

☎0771-68-0057

園部法律相談センター
075-231-2378
平日 9:15-12:00/13:00-16:30

ひとりでも悩まず、まず弁護士へ。

京都弁護士会
KYOTO BAR ASSOCIATION

☎=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

● 075-531-9606

凸凹さん育児おしゃべり会 Ponocafe

不登校や育てにくさなど子育ての悩みを抱えている保護者のためのおしゃべり会です。お茶を飲みながら、日頃の疑問や悩みを話し合ったり、情報交換をして少し気持ちを軽くしてみませんか。

● 日時 11月10日(火)
午後2時～4時30分

● 場所 亀岡市役所地下 開かれたアトリエ

● 料金 300円

● 対象 発達障害や不登校、引きこもりのお子さんがおられる方、なんとなく子育てがうまくいかないと感じる方

● 申込方法 前日までに申込フォームからお申し込みください。



申込
フォーム

凸凹さん育児保護者サークル ponoc (ポノ)

080-5633-3416

クリスマスに寄せ植えとクリスマス飾りづくり

南丹市に在住のひとり親家庭を対象に、参加者相互の交流及び情報交換事業として「クリスマスに寄せ植えとクリスマス飾りづくり」を開催します。

● 日時 12月5日(土)
午後3時～4時30分

● 場所 園部文化会館

● 定員 先着10組

● 申込方法 11月20日(金)までに申込フォームまたは電話でお申し込みください。



申込
フォーム

0771-68-0028

民法改正のポイント 「養育費・親子交流について」

南丹市に在住のひとり親や離婚を考えている方を対象に、令和8年度民法改正が行われた養育費・親子交流などについてセミナーを開催します。

● 日時 12月5日(土)
午後1時～2時30分

● 場所 園部文化会館

● 対象者 南丹市に在住のひとり親の方、離婚を考えている方

● 定員 先着20名

● 託児 希望者には託児(無料)を行います。

● 申込方法 11月20日(金)までに申込フォームまたは電話でお申し込みください。



申込
フォーム

0771-68-0028

子育てすこやかセンター11月事業のお知らせ

＜共通事項＞

● 申込方法 事前に来所いただくか、電話でお申し込みください。水分や汗拭きタオルをご持参ください。

毎火曜日は公認心理師による「こころの相談」をしています。

＜親子リトミック＞

● 日時 11月4日(水)
午前10時30分～11時30分

● 場所 子育てすこやかセンター

● 参加人数 親子40人程度

＜お話し会＞

● 日時 11月6日(金)
午前10時30分～11時

● 場所 横田公民館

● 土曜ひろば 休日や雨の日の親子の居場所として土曜日に開放します。予約不要です。

● 日時 11月7日(土)
正午～午後4時

(正午～午後1時はランチタイム)

午前中は要予約で「たまぴよくらぶ」を開催します。

● 場所 子育てすこやかセンター

※振替休館のお知らせ

● 日時 11月9日(月)は終日、振替の休館となります。

＜親子でヨガを楽しもう＞

● 日時 11月13日(金)
午前10時30分～11時30分

● 場所 子育てすこやかセンター

※ヨガマットまたはバスタオルをご持参ください

0771-68-0082

子育てすこやかセンター くらぶ(11月)

＜土曜ひろばのお知らせ＞

11月7日(土)は園部ひろば土曜開放です。午前中はたまぴよくらぶ(要予約)を開催予定です。午後1時から4時は開放ひろばで、予約不要です。

＜各ひろば共通事項＞

各ひろばのご利用は無料です。

中間マージン
一切なし!

雨漏り

ゴミ詰まり

雨とい修理専門店へ!!

「広報南丹を見た」で

修理1か所あたり 4,800円 ▶ 3,000円

宝塚中央店
あまとい屋 中岸工務店

担当直通: 070-4172-5790

フリーダイヤル: 0120-300-544

要申込の講座は事前にご予約ください。
予定を変更する場合がありますのでSNS、電話等にてご確認をお願いします。

八木ひろば

●日時 毎週月・水・金曜日の午前10時～午後3時

●場所 コミュニティスペース「気になる木JUUJUU(ジュージュ)」

※毎週月・水・金曜日の午後3時～5時、同場所でも、みんなの居場所「Seedbase(シードベース)」を開催します。
※車は市役所八木支所に駐車してください。

園部ひろば

●日時 毎週月～金曜日の午前9時～午後5時

●場所 子育てすこやかセンター

日吉ひろば

●日時 毎週火曜日の午前10時～午後3時

●場所 日吉生涯学習センター

美山ひろば

●日時 毎週木曜日の午前10時～午後3時

●場所 南丹市保健福祉センター(美山分室)

※旧美山保健福祉センター

八木中ひろば

●日時 毎月第2木曜日の午前10時～午後3時

●場所 八木中学校2階多目的室

スローエイジング(要申込)

ヨガで身体の状態を感じ、リンパマッサージ・ツボを用いて内臓を温めます。肩こり・冷え・月経痛・産後の不調・更年期症状など、女性の心と身体を整える講座です。

●日時 11月30日(月)午前10時～11時30分 ※先着10名程度

●場所 コミュニティスペース「気になる木JUUJUU」

●講師 女性専用ボディセラピスト

●対象 どなたでも参加できます。

●参加費 1,500円、託児一人につき500円



NPO_GROWUP
Instagram



LINE

問NPO法人グローアップ
☎080-3857-8119

ファミサポ事業

まかせて会員を募集します

南丹市ファミリー・サポート・センターは、子育ての援助をしたい人(まかせて会員)と、子育ての援助を受けた人(おねがい会員)が相互援助を行う会員組織です。
保育所の送迎など、子育ての援助にご協力いただける「まかせて会員」を募集します。

「まかせて会員」への登録には、安全な活動のための講習受講(講習3日間)が必要です。すでに「まかせて会員」の方でも、フォローアップ講習として受講可能です。

●「まかせて会員講習会の日」
・講習会1日目
12月1日(火)
午前9時30分～午後3時
市役所2号庁舎1階102会議室
・講習会2日目
12月7日(月)
午前9時30分～午後3時
城南保育所、市役所2号庁舎1階102会議室

講習会3日目

(救命救急講習)実施日時、場所は決定次第、南丹市ホームページにてお知らせします。



南丹市
ホームページ

●申込方法 11月26日(木)までに申込フォームまたは、電話でお申し込みください。



申込フォーム

●その他 利用料無料の託児あり。ご希望の方は、申し込みの際に必ずお伝えください。
詳細は、別途ご連絡します。

問南丹市ファミリー・サポート・センター
☎0771-6810028

《体だけでなく心も楽(らく)に～》

らくに～整体療術院

南丹市園部町小山東町平成台3号3番地

090-6969-1102(山本)

自律神経の乱れはありませんか?
“全身調整”で
自然治癒力ON!
女性療術師が担当

完全予約制

お気軽にお電話下さい。



催し

世界の料理教室
台湾料理「焼きビーフン」

●日時 11月7日(土)
午前10時～午後2時

●会場 園部文化会館 調理
実習室・和室

●参加費 500円

●定員 20名

●申込方法 11月4日(水)ま
でにお申し込みください。

閩南丹市国際交流協会

(火)金 午後0時30分～4
時30分

☎0771-63-1840

✉info@nantania.jp

京都中部総合医療センター
第6回健康ふれあいフェスタ

●日時 11月8日(日)
午後2時～4時

●場所 ガレリアかめおか2
階 大広間

●内容 整形外科医からのお
話(膝関節・股関節・人工
関節・脊椎について)

閩京都中部総合医療センター
地域医療連携室

☎0771-42-5061

南丹市人権教育講座第3講
講演会のご案内

●日時 11月14日(土)
午後1時30分～3時45分
(開場:午後1時)

●会場 日吉生涯学習センタ
ーホール

●演題 ネット人権侵害と部
落差別の現実「寝た子」は、
ネットで起こされる

●定員 200名

●申込方法 11月13日(金)ま
でに申込フォームまたはメー
ルでお申し込みください。



申込フォーム

閩社会教育課

☎0771-68-0057

✉be-syakai@city.nantan.
lg.jp

生涯学習セミナー「いのちの
リレー」感謝のリレー

●日時 11月15日(日)
午後1時30分～4時20分
(受付 午後1時～)

●場所 八木市民センター3
階防災ルーム

●参加費 1,000円

閩京都南丹モロロジー事務所
☎0771-20-8563

第44回トレーニング機器使用
講習会開催

機器を使用したいと思われ
る方は、必ず受講してくださ
い。

●日時 11月17日(火)
午後8時～

●場所 南丹市八木フィジカ
ルセンター(府立口丹波勤労
者福祉会館内)

●内容 トレーニング機器の
正しい使い方、健康・安全な
トレーニング法

※体育館シューズをご持参く
ださい。

●定員 10名(先着順)

閩NPO法人八木町スポーツ
協会 口丹波勤労者福祉会館

☎0771-42-5484

✉fua504@kc.n.jp

なんたん健康ポイント測定会
(日吉町胡麻地区)

「胡麻で健康測ろう会」主催
で月に一回体組成計測定がで
きます。

●日時 11月20日(金)・12月
18日(金)

午前9時30分～午後3時45分

●場所 胡麻基幹集落センタ
ー1階

●持ち物 活動量計もしく
は、スマートフォン

閩胡麻で健康測ろう会

☎080-5290-8900

山里の記憶・伝承教室「しめ
縄づくり」

いつか住みたい!究極の田
舎 京都美山・鶴ヶ岡。その
前に試してみよう 暮らし・
人!

今なお伝わる暮らしの知
恵、匠の技。伏見稲荷大社の
大しめ縄をつくる達人たちか
ら「しめ縄づくり」を教わりな
がら、山里の暮らしの根っこ
にふれていただきます。

●日時 11月22日(日)
午前9時30分～午後4時30分

●場所 旧鶴ヶ岡小学校

●内容 しめ縄づくり・ラン
チ会・先輩移住者の体験談・地
域の見どころ案内(午前中のみ
しめ縄づくりのみの参加可)

●持ち物 ペンチ、ハサミ、
飲料

●参加費 2,000円

●昼食 ご希望の方は、特製
美山弁当お茶付1,500
円、子ども用800円(参加
費と別途)

＼私たちと一緒に／

ヤクルトと笑顔をお届けしませんか

ネットからもご応募できます!
詳しいお仕事内容も掲載中～♪

まずはお気軽にご相談ください!

京滋ヤクルト販売(株) 福知山営業所

TEL:0773-27-0630

受付時間:8:30～17:00(土・日・祝日・夏季休業・年末年始を除く)

週3～
働きやすい
両立しやすい

各種助成
制度あり

20代～
50代の方
幅広く活躍中

お問い合わせはコチラ

京滋ヤクルト販売(株) 福知山営業所
〒620-0866 京都府福知山市前田新町121

●**申込方法** 11月16日(月)午後4時までにお申込みください。

※先着20名

問鶴ヶ岡振興会

☎0771-76-9020

✉tsurugaoka9020@gmail.com

スマホ個別相談会参加者募集

「LINEってどう使うの？」など、スマホの疑問を、同世代のサポーターに気軽に相談してみませんか。

●**日時・場所**

①11月26日(木)

午後1時30分～4時

日吉生涯学習センター

②12月4日(金)

午後1時30分～4時

八木市民センター

※相談時間は1枠につき30分

※各会場20組先着順

●**内容** ①文字入力の方

②メール、LINEの使い方

③調べもの、検索の方法 ④

地図、ナビの使い方 ⑤写真

の撮り方と保存方法 ⑥アプ

リの入れ方 ⑦動画の見方

⑧二次元コードの読み込み方

⑨カレンダーの使い方

●**対象** 市内在住・在勤の概ね60歳以上の方(1組2名まで)

●**持ち物** スマートフォン、筆記用具

●**申込方法** 電話または申込フォームからお申し込みください。

※申込みの際には、希望する内容(①～⑨から3つまで)、お使いのスマートフォンの機種

(iPhoneまたはAndroid)をお伝えください。



申込フォーム

☎0771-68-0066

丹波自然運動公園からお知らせ

流星群観望会

●**日時** 12月14日(月)午後6

時30分～8時30分

●**場所** 陸上競技場

●**内容** ふたご座流星群を観望しよう!

●**参加費** 500円

●**定員** 100組(先着順)

●**対象** 小学生以上(小中学生は保護者同伴)

●**申込方法** 11月14日(土)～12月13日(日)までにホームページからお申し込みください。

●**申し込み締め切り教室**

●**日時** 12月19日(土)

午前10時～午後1時

●**場所** 旧宿泊所会議室

●**内容** しめ縄飾りを作ろう!

●**参加費** 2,000円

●**定員** 20人

●**対象** 小学生以上(小学生は保護者同伴)

●**申込方法** 11月19日(木)～12月12日(土)までにホームページからお申し込みください。



ホームページ

丹波自然運動公園

☎0771-82-1045

ごままちアート

「秋のごま時間」

●**開催期間**

11月1日(日)～22日(日)

・モザイクの小屋展示・モザイクワークショップ

土・日・祝 午前10時～午後3時

会場 塩貝農家組合倉庫(南丹市日吉町上胡麻小山12)

・音楽イベント

11月14日(土)午後2時～

会場 Aoisaru

11月14日(土)午後5時～

会場 MOKU COFFEE

・第一回ごままちマルシェ

11月22日(日)午前9時～午後4時

会場 塩貝農家組合倉庫前

原っぱ

※マルシェ出店者募集中。



くわしくはこちら

問ごままちアート

☎090-7360-1154

✉@gomamachi.art

元氣アップ体操教室のお知らせ

なつかしい曲に合わせて気持ち良く体を動かしませんか。

●**体操指導**

「元氣アップなんたん」(南丹市介護予防サポーター)

●**会場・曜日**(通年実施)

・旧摩気小学校(月曜日)

・こむぎ山健康学園(木曜日)

・八木老人福祉センター(金曜日)

・八木市民センター(火曜日)

・胡麻基幹集落センター(金曜日)

・殿田とくほーる(金曜日)

・四ツ谷生活改善センター(水曜日)

・南丹市保健福祉センター美山分室(火曜日)



南丹市ホームページ

問NPO法人元氣アップ

AGEプロジェクト(横山)

☎080-4242-4734

令和8年度秋季特別展「描かれた南丹市」

●**日時** 12月6日(日)まで

午前9時30分～午後5時

●**場所** 南丹市立文化博物館

●**内容** 南丹市の豊かな自然、歴史、人々の暮らしなどをテーマに、市内外の作家34名が描いた作品を紹介します。

●**ギャラリートーク**

展示作品について作家が解説します。



あなたが南丹市で見つけたお気に入りの風景や瞬間の写真を募集します。ご応募いただいた写真の中から、素敵な写真を南丹市のInstagramで紹介します。あなたが見つけた南丹をみんなでシェアしませんか？

※投稿いただいた写真やコメントは市の広報誌や観光パンフレットなどでも活用する場合があります。
お問い合わせ 南丹市市長公室 ふるさと創生室 電話0771-68-1008

問 スポーツ推進課
0771-6810003



ホームページ

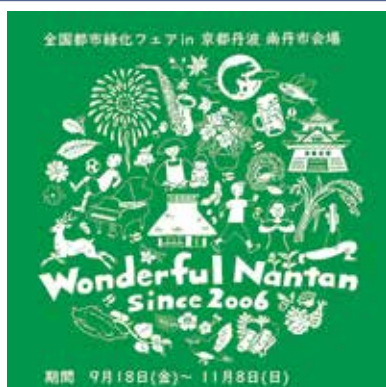
●日時 11月8日(日)
午前9時30分から正午
(受付 9時～)
●場所 □丹波勤労者福祉会館
●定員 先着50名(小学生以下は保護者同伴)
●参加費 100円
●申込方法 11月4日(水)までにホームページからお申し込みください。

問 南丹市立文化博物館
0771-6810081



ホームページ

●日時 11月14日(土)
午前11時～正午、
11月29日(日)
午前11時～正午
●場所 文化博物館 展示室
●参加費 無料(入館料が必要)



問 京都府男女共同参画課
075-41414291
●日時 11月21日(土)
午前10時～午後3時
●会場 京都テルサ(京都府民総合交流プラザ)
●内容 京都府あけぼの賞表彰式、講演「人生を豊かにする健康とスポーツの力」、活動報告会、あけぼのバザール、ワークショップ

男女が社会の対等な構成員としてさまざまな活動に参画し、輝くことのできる社会を目指して、標記フェスティバルが開催されます。

第38回 KYOのあけぼのフェスティバル2026

南丹市立図書館

中央図書館 TEL(0771)68-0080
八木図書室・日吉図書室・美山図書室
(休館日：毎週月曜日・祝日)
図書館ホームページ二次元コード：



図書館へようこそ!

No.136



南丹市立図書館リサイクル市開催!

毎年10月27日から11月9日までの2週間、日本全国で実施されている「読書週間」をご存じですか。

戦後間もない、昭和22年から始まったこの取り組みは、読書の力によって平和な文化国家を作ることという理念のもと、出版社・図書館・書店等が協力して開催されてきました。

南丹市立図書館では、この読書週間に合わせて「リサイクル市」を開催します。図書館での役割を終えた本や雑誌を、市民のみなさんに無償でお譲りするこの企画は、毎回多くの方でにぎわい、次回を楽しみにしているとお声もいただいています。ぜひ、お越しください!

リサイクル市

日時：11月6日(金)、7日(土)、8日(日)
午前10時から午後4時まで
場所：中央図書館・八木図書室
日吉図書室・美山図書室
対象：南丹市在住、在勤及び在学の方
※図書館利用カードをご提示ください
○1人10冊まで
※持ち帰り用の袋をご用意ください。
○雑誌タイトル(一部抜粋)
ダヴィンチ・クロワッサン、ゆうゆう、BE-PALなど

新刊紹介



『薬になるスマホ
脳神経外科医が教える
50歳からの頭いい習慣』

著者／菅原道仁
発行／河出書房新社



『とけいのはりやすみ』

さく／村上ついで
え／長谷川義史
発行／PHP研究所



- 総人口：28,776人(−26)
(男：14,017人・女：14,759人)
(−11) (−15)
- 世帯数：14,306世帯(−13)
(令和8年10月1日現在)
()内は前月比



市の花 さくら



市の木 ふな



市の鳥 オオルリ

森・里・街・ひとがきらめくふるさと

南丹市
なんたんし

編集後記

全国都市緑化フェアの開催に合わせ、市内各地でさまざまな催しが行われています。自然や歴史、文化、音楽など、イベントを通して、南丹市の豊かさを再認識しました。

取材で各地を訪れる中で、普段何気なく見ている風景や場所にも、たくさん魅力があり、そこには地域を盛り上げようとする人々の思いを感じました。

これからも、まちの魅力やそこで生まれる人のつながりを、広報紙を通してお伝えしていきたいと思っています。

広報南丹

編集・発行：南丹市役所 市長公室秘書広報課
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL:0771-68-0065 FAX:0771-63-0653
URL:https://www.city.nantan.kyoto.jp/www/
e-mail:hisyo@city.nantan.lg.jp



本紙は環境への配慮から、FSC®森林認証紙、ベジタブルインク(植物油)を採用しています。